

臨床検査技師からの健康アドバイス

体の内部を検査する

超音波検査を
ご存知ですか？

かかりつけ
医師にご相談
ください



愛染橋病院
臨床検査科
たけ なか ひろ み
竹中 博美

現在の死因1位はがん、2位は心疾患、どちらの疾患も発見できる検査なのです。

2人に1人は、がんに罹ると言われていますが、早期発見し早期治療することで治る病気であるとされています。それでは、超音波検査について少しお話しします。


超音波の特徴

人の耳では聞こえない周波数の高い音(超音波…4メガヘルツ～15メガヘルツ、通常聞こえる範囲…20メガヘルツ～20キロヘルツ)を体の外から当て、体の組織にぶつかってはね返ってきた音(エコー:こだま)を画像にして臓器の様子を調べる検査です。

【長所】

被ばくの影響がないことや痛みなどの体に

当院で行っている超音波検査

超音波検査の種類	検査できる部位
腹部(*) 	肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓・大動脈・膀胱・消化管・前立腺・子宮・卵巣 腫瘍性病変(がんなど)の有無や器質的(形など)異常の有無についての検索
心臓	虚血性心疾患、心臓弁膜症、心筋症、先天性疾患、その他(心内血栓心臓腫瘍・心嚢液貯留・感染性心内膜炎など)の検索
頸部	甲状腺・副甲状腺・耳下腺・顎下腺・頸部リンパ節 腫瘍性病変(がんなど)の有無や器質的(形など)異常の有無についての検索
頸動脈・下肢動脈	動脈硬化病変の検索
下肢静脈	深部静脈血栓症(DVT)、静脈瘤の検索

(*)腹部については、絶食にて検査を行います(6時間以上が望ましい)
→胆汁排泄により胆嚢、胃内容物により膵臓の観察不良等の影響があるため

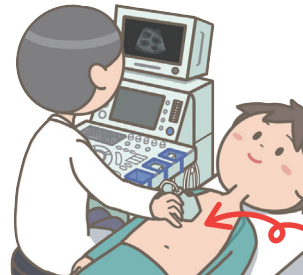
症状がなくても超音波検査をお勧めしたい方

- ▽生活習慣病を持っている、あるいはその心配がある方
- ▽飲酒、喫煙をしている方
- ▽近親者でがんにかかっている人がいる方

与える影響が他の検査に比べてとても小さく、色々な方向からリアルタイムに観察できることです。

【短所】
音の妨げとなるような骨や空気、高度な肥満などでは、観察しにくくなることがあります。

検査時間は
10～30分程度



いずれも目的とする部位にゼリーを塗って、プローブ(探触子)を当てて検査します

